

広島県公立高校入試問題分析〔社会〕

複製禁止

地理、歴史、公民から1題ずつと各分野の融合問題1題の合計4題が出題されているが、2014年から出題形式が大きく変化した。地理分野では、2013年までは古典的な日本地理、世界地理が隔年で出題されていたが、ここ2年間は資料を多用した複合問題の形式に変化した。歴史分野も同様に、略年表とテーマ別歴史が隔年で出題され、基礎的な問題が多かったが、史料を使った形式に変わった。公民分野ではあまり大きな変化は見られない。政治と経済が半分ずつ出題されている。各分野の融合問題では環境問題などの出題が増加傾向にあり、グラフや資料を用いて総合的に判断する力が問われているので注意が必要である。全体としては古典的な出題形式から、全国標準の出題形式に変化してきているので、対策としては広島県の過去問を学習するより広島県以外の都道府県別の過去問を多く解いておこう。

単元	内 容	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016予想
		平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
世界地理	世界地理の総合問題		◎		◎		○			○	◎
	緯度・経度や時差・気候に関する問題		○	○	○		○	○	○		○
	EU諸国・南北アメリカ										
	東南アジア・東アジア・オセアニア										
	アフリカ・西アジア・南アジア										
日本地理	日本地理の総合問題	◎		◎		○		○	○		
	地形図							○	○		
	東日本(中部・関東・東北・北海道)										
	西日本(九州・中四国・近畿)					○				○九州	
	日本の自然環境・気候・災害	○		○		○					
	日本と世界の人口	○					○			○	
歴史	日本と世界の資源と産業・貿易				○	○	○	○		◎	○
	歴史分野の総合問題	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	古代(～平安時代)										
	中世(鎌倉～室町・安土桃山)										
政治・経済	近世(江戸)～近代(明治)～現代										
	日本国憲法・基本的人権	○							○		
	国会・内閣・裁判所		◎	◎		◎		○	○		◎
	民主政治と選挙・地方自治・財政				◎	○					○
	消費者と流通と物価・企業と生産	◎	◎			◎	○		○	○	○
融合	金融と財政・社会保障	○		◎			○	○	○		◎
	国際連合と世界平和			○			○		◎		
	各分野の融合問題		◎	◎	◎	◎	◎				◎
	エネルギーや環境問題			○	○			○		◎	○